

整理番号 kumiaihiryo-106
作成日 2025年6月1日

安全データシート（SDS）

1. 製品及び会社情報

製品名	金札追肥
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	耕種資材部
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号	03-6271-8285
FAX 番号	03-5218-2536
e-mail	zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8285

推奨用途及び使用上の制限 肥料用途に限る。肥料用途以外には使用しない。

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理 化学的 危険性	火薬類	分類されない
	可燃性・引火性ガス	分類されない
	可燃性・引火性エアゾール	分類されない
	支燃性・酸化性ガス	分類されない
	高圧ガス	分類されない
	引火性液体	分類されない
	可燃性固体	分類されない
	自己反応性化学品	分類されない
	自然発火性液体	分類されない
	自然発火性固体	分類されない
	自己発熱性化学品	分類されない
	水反応可燃性化学品	分類されない
	酸化性液体	分類されない
	酸化性固体	分類されない
	有機過酸化物	分類されない
	金属腐食性物質	分類されない
健康 有害性	急性毒性（経口）	分類できない
	急性毒性（経皮）	分類できない
	急性毒性（吸入：気体）	分類できない
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉じん）	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類できない
	皮膚腐食性・刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境 有害性	水生環境急性有害性	分類されない
	水生環境慢性有害性	分類されない
	オゾン層への有害性	分類されない

ラベル要素

絵表示又はシンボル

無し

その他の危険有害性

粉じんは目や呼吸器系に対して機械的な損傷を与える可能性がある。
長時間、水と接触すると、アルカリ性(pH9～12)を示すことがある。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物

化学名： なし

成分及び含有量%：

成分名	保証成分量
アンモニア性窒素	10.0
く溶性加里	8.0
内水溶性加里	4.8
アルカリ分	10.0
可溶性けい酸	10.0
く溶性苦土	1.0
く溶性マンガン	0.10

危険有害成分

1. 化学名又は一般名	成分含有量	含有量 (%)
混合りん酸肥料	MnO 0.70%	25.0
混合成分	無機マンガ化合物	CAS No —
官報公示整理番号	化管法 —	安衛法 550

(成分表示は保証成分に限る)

4. 応急措置

吸入した場合

速やかに新鮮な空気のある場所へ移動し、気分が悪い時は、医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合

速やかに水で洗い流す。

眼に入った場合

速やかに清浄な水で洗眼する。目の刺激が続く場合は、医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

気分が悪い時は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

本製品は不燃性である。

ただし、周辺火災に応じて泡消火剤、粉末消火剤、二酸化炭素を使用する。

消火作業の際は、適切な保護具や耐火服を着用する。

6. 漏出時の措置

本製品は、固体であり、掃き集めて回収する。ただし、粉じんが発生する場合には、状況に応じて適切な保護具(手袋、保護メガネ、防じんマスク等)を着用する。

河川、湖沼等の公共水域に本製品からの溶出水が直接流出し、pH値が高くなることに起因する環境トラブルを引き起こす恐れがある場合には、必要に応じて対策をとる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

屋内で取り扱う場合は、換気に注意する。

眼、皮膚等への接触をさけるために、必要に応じて保護具を使用する。

取扱い後は、顔、手、口等を水で洗浄する。

保管

保管中、粉じんが発生しないように注意する。

雨水等による浸出水はアルカリ性を呈するので、河川、湖沼等の公共水域へ直接流入しないように必要に応じて対策をとる。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度・作業環境評価基準

粉じん

E = 3.0mg/m³ (遊離けい酸を含有しない場合)

クロム酸及びその塩 0.05mg/m³(クロムとして)
 重クロム酸及びその塩 0.05mg/m³(クロムとして)
 マンガン及びその化合物(塩基性酸化マンガンを除く) 0.2mg/m³(マンガンとして)

許容濃度

日本産業衛生学会 (2014年版)

1mg/m³(第2種粉塵、吸入性粉じん)

4mg/m³(第2種粉塵、総粉じん)

0.2mg/m³(マンガンおよびマンガン化合物として)

保護具

粉じんが発生する場合は、状況に応じ、適切な保護具(手袋、保護メガネ、防じんマスク等)を着用する。

設備・衛生対策

屋内で取り扱う場合、管理濃度以下にするため、必要に応じて換気対策をとること。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など

灰色～灰黒色、粒状

臭い

ごく無臭に近い

pH

長時間、水と接触すると、浸出水はアルカリ性(pH9～12)を示す。

その他

潜在水硬性があり、長時間保管した場合、固結することがある。

10. 安定性及び反応性

通常の保管及び取扱い条件では安定である。

水分の存在下で長期間保管した場合、固結することがある。

水と長期間接触すると水酸化カルシウムを生じ、アルカリ性(pH9～12)を示す。

IMDGコード2.8.2.5に規定する金属腐食性試験結果から、金属腐食性に分類されるだけの腐食性は認められないと判断した。

11. 有毒性情報

粉塵は眼や呼吸器系に対して刺激物となる場合があり、機械的な損傷を与える可能性がある。

長時間、水と接触すると、アルカリ性(pH9～12)を示すことがある。

急性毒性

区分外(経口、経皮、吸入)

皮膚腐食性・刺激性

区分外

眼に対する重篤な損傷・

区分外

刺激性

呼吸器感作性

区分外

皮膚感作性

生殖細胞変異原性

分類できない

発がん性

分類できない

特定標的臓器/全身毒性
(単回曝露)

区分外

特定標的臓器/全身毒性
(反復曝露)

分類できない

吸引性呼吸器有害性

分類できない

成分の有害性情報

構成している成分の純物質としての有害性情報は以下のとおり。

クロム及びその化合物

呼吸器感作性：

日本職業・環境アレルギー学会特設委員会はクロムを呼吸器感作性がある物質、日本産業衛生学会はクロムを気道感作性物質「第2群」に分類している。

皮膚感作性：

日本職業・環境アレルギー学会特設委員会はクロムを

皮膚感作性がある物質、日本産業衛生学会はクロムを皮膚感作性物質「第1群」に分類している。
「クロム及びその化合物を示すが、感作性に関与するすべての物質が固定されているわけではない。」

という但し書きがある。

1 2. 環境影響情報

長時間、水と接触すると、アルカリ性(pH9~12)を示すことがあるため、環境に影響を及ぼさないように注意する。

急性毒性 区分外(藻類)

慢性毒性 区分外(藻類)

生態毒性

生態毒性(急性毒性): 魚類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められないと判断。

甲殻類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められないと判断。

藻類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められないと判断。

生態毒性(慢性毒性): 藻類急性毒性の有害性区分に分類されるだけの有害性は認められないと判断。

残留性 該当しない。

分解性 該当しない。

生体蓄積性 生体蓄積性を示すデータはない。

土壌中の移動性 データ無し。

オゾン層への有害性 該当しない。

1 3. 廃棄上の注意

製品を含んだ排水は、関連法令に適合するように十分に注意しなければならない。

外部の業者に廃棄を委託する場合、都道府県知事等の許可を受けた産業廃棄物

処理業者に委託し、関係法令を遵守して適切に処理する。

1 4. 適用法令

労働基準法

疫病化学物質(マンガン及びその化合物、クロム及びその化合物)

労働安全衛生法

名称等を通知すべき有害物(酸化カルシウム、水酸化カルシウム、酸化鉄、マンガン及びその化合物、クロム及びその化合物)

特定化学物質等障害予防規則: 特定化学物質第2類物質(マンガン及びその化合物(塩基性酸化マンガンを除く))

粉塵障害予防規則: 粉じん作業

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

指定化学物質(クロム及び三価クロム化合物、マンガン及びその化合物)

じん肺法

粉じん作業

作業環境測定法

特定粉じん作業

1 5. その他の情報

本SDSは、作成時における入手可能な製品情報、有害性情報に基づいて作成しています。

SDSは、安全管理プログラムを確立する情報の一部を構成していますが、すべての作業環境で生じる状況を網羅することはできませんので注意してください。

また、本SDSにおける注意事項等は、通常の取扱いを対象としたものですので、特別な取り扱いをする場合にはそれに対応した安全対策をお願いします。

参考文献

ミネックス株式会社 ようりんシリカ未来 安全データシート

本SDSは、下記くみあい肥料株式会社の情報を元に作成しました。

該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名	くみあい肥料株式会社
担当部署	品質管理室
住所	〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割146番地
電話番号	0198-26-3313
FAX番号	0198-26-3316
緊急連絡番号	0198-26-3313